令和（　５　）年度　教科（　　社会　　）　　第（　１　）学年　年間指導計画

【教科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ，課題を探求したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

【教科のゴールイメージ】（つけたい力，資質・能力）社会的事象に対して，高い関心や知識を持って自ら課題を見つけ，様々な資料を取捨選択し，自分の考えをまとめ，筋道を通して表現する力を高め，その意義や特色などを理解する力を身に付けるようにする。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 ５段階評定
評価内容	既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり，技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり，思考力，判断力，表現力を身につけたりするために，自らの学習状況を把握し，学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら，学ぼうとしているか	5　90%以上 4　80%以上 3　50%以上 2　20%以上 1　20%未満
評価方法	ペーパーテスト （定期試験） レポート （学習内容の整理，記述内容） ワークシート（記述内容） 行動観察（発言・記述・返答内容）	ペーパーテスト （定期試験） レポート （事象の整理，資料の活用，記述内容） ワークシート（記述内容） 行動観察（発言・記述・行動内容）	振り返りシート レポート（記述内容） ワークシート（記述内容） 行動観察（発言・記述内容・態度）	
観点別到達度（%）	A 80%以上　B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合（%）	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等（道徳）との関連
1	4 5 6 7 8	地理 ・世界と日本の姿 ・世界のさまざまな地域 歴史 ・歴史へのとびら 地理 世界の諸地域①	・世界の姿（７），日本の姿（６） ・世界各地の人々の生活と環境（１０） ・歴史をとらえる見方・考え方（４） ・身近な地域の歴史（４） ・世界の古代文明と宗教のおこり（７）	23 15	
2	9 10 11 12	歴史 ・古代までの日本	・アジア州（８）・ヨーロッパ州（７） ・アフリカ州（５） ・日本列島の誕生と大陸との交流（５） ・古代国家の歩みと東アジア世界（１０）	20 15	
3	1 2 3	地理 世界の諸地域② 歴史 ・中世の日本	・北アメリカ州（６） ・南アメリカ州（５）・オセアニア州（５） ・武士の政権の成立（７） ・ユーラシアの動きと武士の政治の展開（９）	16 16	
総時数	１０５ 時間				

令和（　５　）年度　教科（　　社会　　）　　第（　２　）学年　年間指導計画

【教科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ，課題を探求したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

【教科のゴールイメージ】（つけたい力，資質・能力）社会的事象に対して，高い関心や知識を持って自ら課題を見つけ，様々な資料を取捨選択し，自分の考えをまとめ，筋道を通して表現する力を高め，その意義や特色などを理解する力を身に付けるようにする。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 ５段階評定
評価内容	既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり，技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり，思考力，判断力，表現力を身につけたりするために，自らの学習状況を把握し，学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら，学ぼうとしているか	5　90%以上 4　80%以上 3　50%以上 2　20%以上 1　20%未満
評価方法	ペーパーテスト （定期試験，小テスト） レポート （学習内容の整理，記述内容） ワークシート（記述内容）	ペーパーテスト （定期試験） レポート （事象の整理，資料の活用，記述内容） ワークシート（記述内容）	ペーパーテスト （定期試験） レポート（記述内容） ワークシート（記述内容） 行動観察（発言・記述内容・態度）	
観点別到達度（%）	A 80%以上　B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合（%）	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等（道徳）との関連
1	4 5 6 7 8	地理 ・地域調査の手法 ・日本の地域的特色と地域区分 歴史 ・近世の日本	・地域調査の手法（６） ・日本の地域的特色と地域区分（１１） ・ヨーロッパ人との出会いと全国統一（７） ・江戸幕府の成立と対外政策（６） ・産業の発達と幕府政治の動き（７）	44	技術 理科・保健体育・道徳
2	9 10 11 12	地理 ・日本の諸地域 歴史 ・近世の日本	九州地方（５），中四国地方（５） 近畿地方（５），中部地方（５），関東地方（５） 東北地方（５）北海道地方（５）・地域の在り方（５） ・欧米における近代化の進展（６） ・欧米の進出と日本の開国（５）	41	保健体育
3	1 2 3	・開国と近代日本の歩み	・明治維新（１０） ・日清・日露戦争と近代産業（７）	20	
総時数	１０５ 時間				

令和（　５　）年度　教科（　　社会　　）　　第（　３　）学年　年間指導計画

【教科の目標】

社会的な見方・考え方を働かせ，課題を探求したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力を育成する。

【教科のゴールイメージ】（つけたい力，資質・能力）社会的事象に対して，高い関心や知識を持って自ら課題を見つけ，様々な資料を取捨選択し，自分の考えをまとめ，筋道を通して表現する力を高め，その意義や特色などを理解する力を身に付けるようにする。

【評価の観点と評価方法】

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	総合到達度 ５段階評定
評価内容	既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，他の学習や生活場面でも活用できる程度に概念等を理解したり，技能を習得したりしているか	各教科の知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力，判断力，表現力等を身につけているか	知識及び技能を習得したり，思考力，判断力，表現力を身につけたりするために，自らの学習状況を把握し，学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら，学ぼうとしているか	5　90%以上 4　80%以上 3　50%以上 2　20%以上 1　20%未満
評価方法	ペーパーテスト （定期試験，小テスト） レポート （学習内容の整理，記述内容） ワークシート（記述内容） 行動観察（発言・記述・返答内容）	ペーパーテスト （定期試験） レポート （事象の整理，資料の活用，記述内容） ワークシート（記述内容） 行動観察（発言・記述・行動内容）	振り返りシート レポート（記述内容） ワークシート（記述内容） 行動観察（発言・記述内容・態度）	
観点別到達度（%）	A 80%以上　B 50%以上 C 50%未満			
観点別割合（%）	35%	35%	30%	

【学習計画】

学期	月	単元，教材名	小単元，学習内容（時数）	時数	他教科等（道徳）との関連
1	4 5 6 7 8	歴史 ・開国と近代日本の歩み ・二度の世界大戦と日本 ・現代の日本と私たち	・明治維新（７） ・日清・日露戦争と近代産業（６） ・第一次世界大戦と日本（４）・大正デモクラシーの時代（３） ・世界恐慌と日本の中国侵略（５） ・第二次世界大戦と日本（６） ・戦後日本の出発（２）・冷戦と日本の発展（４）・新たな時代の日本と世界（２） ・歴史のまとめ（２）	55	
2	9 10 11 12	公民 ・現代社会の特色と私たち ・個人の尊重と日本国憲法 ・現代の民主政治と社会	・現代社会の特色と私たち（５）・私たちの生活と文化（３） ・現代社会の見方や考え方（６） ・人権と日本国憲法（８）・人権と共生社会（７）・これからの人権保障（５） ・現代の民主政治（７）・国の政治の仕組み（10）地方自治と私たち（７）	73	
3	1 2 3	・私たちの暮らしと経済 ・地球社会と私たち	・消費生活と市場経済（７）・生産と労働（６）・市場経済の仕組みと金融（７） ・財政と国民の福祉（５）・これからの経済と社会（４） ・国際社会の仕組み（４）・さまざまな国際問題（４） ・これからの地球社会と日本（２） ・公民まとめ（２）	12	
総時数	140 時間				